

表 米国雇用計画の概要	(単位:億ドル)
<b>交通インフラ整備</b>	<b>6,210</b>
老朽化した橋、道路の整備	1,150
補助金や税制優遇など電気自動車普及支援	1,740
交通設備の現代化、トラック整備	1,650
空港・港湾整備	420
<b>生活インフラ整備</b>	<b>6,500</b>
クリーンエネルギー推進の電力網整備	1,000
水道システム整備	1,110
高速通信網整備	1,000
低価格住宅整備	2,130
公立学校整備	1,000
<b>製造業の競争力強化</b>	<b>5,800</b>
サプライチェーン強化	3,000
人工知能(AI)など研究開発支援	1,800
労働者の能力開発プログラム支援	1,000
<b>高齢者・障害者施設、退役軍人病院等整備</b>	<b>4,000</b>
<b>合計</b>	<b>2兆2,510億ドル</b>

(注) 内訳は主な項目のみ記載。金額は概算。

(出所) 米ホワイトハウス、各種報道資料を元にジェトロ作成